

## 「みんなで餃子作り♪」

6月だというのになかなか梅雨入りしないおかげで洗濯が捗り、日に3度くらい洗濯しては利用者さんたちがせっせとたたんでくださいます。食器拭きも楽しそうにお喋りしながら手早く片付けてくださいます。今日の餃子作りも快く引き受けてくださいました。具はあらかじめ職員で作っておいたので皮で包んでいく作業です。

いつもせっかちなAさんのお皿には次々と餃子が包まれ、積み重なっていきます。ヒダがなく、ちょっと変わった八ツ橋のようにも見えます。Bさんの餃子はまるでプロが作るような素晴らしい形です。数個包んだところでBさんは「私、気分が悪



くて、昔から体が弱い」とリタイアなされました。「大丈夫ですか、食べられますか?お部屋で休みますか」と尋ねると「食べるわよ」と言われます。ちょっと疲れてしまったようですね。Cさんは昔食堂を営んでおられただけあって、少し不自由な右手もなんのその、皮を2枚並べ自由な左手で手際よく形を整えていきます。Dさんはというと、みなさんの様子を眺めながら「あんたがおやり」「はみ出しとるがな」「変な形やな」と職員に指示を飛ばします。



そんなこんなであつという間に 90 個もの餃子が出来上がり。A さんのお皿には 50 個近くの個性的な形の餃子が乗っていました。さあみなさん、焼いて食べましょう。ホットプレートで一気に焼き上げます。こんがり美味しそうに出来上がった餃子をお皿に取ろうとするとヒダのない餃子から具がポロリ。どうやら、のり代わりに水を塗るのを忘れてしまったようです。それでもみんなで作った餃子はとても美味しく、みなさんおかわりをされていました。ごちそうさまでした。

